

しよわ



今月の表紙 2023.10.14

「ごみ拾い健康ウォーク」のその後

10月14日（土）は秋晴れに恵まれ、午前中に行われた「ごみ拾い健康ウォーク」の時は肌寒かったものの、午後は半袖で過ごせるぐらいに暖くなり、各地で稲刈り日和となりました。

そんな陽気に誘われて、カエルも冬眠前の日向ぼっこでしょうか。絶妙な位置でのお昼寝に感心させられます。

からむし織体験生30周年 記念シンポジウムを開催

10月8日(日) 昭和村公民館において30周年を記念したシンポジウムを開催しました。多くの村民、関係者にご出席いただき、誠にありがとうございました。

平成6年度に始まった「からむし織体験生事業」は、令和5年度に30周年を迎え、これまでに総勢138名の体験生を受入れ125名が体験を修了し、46名が会津地方に在住し、その内33名が昭和村にお住まいになっています。

第一部の特別講演会では、彬子女王殿下をお招きし「皇室文化と伝統技術の継承」というテーマで、平成26年度に雑誌の取材で御来村された際の話や皇室の装束や行事などの皇室文化の解説を交え、貴重な御講演を賜りました。



第二部のパネルディスカッションでは、「織姫・彦星がもたらしたものをテーマに、今までに様々な形で事業にかかわられた方たちに御登壇いただき活発な議論を交わしていただく中で、体験生に係る様々な課題が浮き彫りになりました。今後村では、こうした課題に向き合いながら、今後の事業展開を検討していきます。

eスポーツ・ニュースポーツ交流会開催

10月10日、昭和小学校体育館において昭和村子ども会主催、老人クラブ連合会など5団体との共催により「eスポーツ・ニュースポーツ交流会」を開催しました。小学生や高齢者等32名が参加し、コンピューターゲームの「ぶよぶよ」、「太鼓の達人」、「グランツーリスモ」とニュースポーツの「スカットボール」でチームごとに対戦を行いました。

脳トレにもなると言われるeスポーツですが、初めてゲーム機に触れる方々も夢中になって楽しんでいました。優勝決定戦は大画面のモニターで試合を観戦し、参加者から声援が贈られました。優勝チームや個人で活躍されたMVPは次の方々です。おめでとうございます。



- 優勝Aチーム 齋藤優磨さん 五十嵐大輝さん 萬貫クニヨさん 馬場朝子さん
- 子どもMVP 工碧生さん
- 大人MVP 栗城和子さん

両沼西部三町村小学校 体育交流会陸上記録会

9月14日(水)に、金山小学校において両沼西部三町村小学校体育交流会陸上記録会が開催され、5・6年生が出場しました。

参加児童全員が自己ベストを目指して精一杯頑張りました。また、お互いに応援し合ったりすることで、他校の児童と交流することができました。



昭和村消防団秋季検閲式

10月15日、昭和小学校体育館で昭和村消防団秋季検閲式が行われました。

雨天のため屋内での開催となり、点検項目等は縮小されましたが、団員は通常点検を受け、防災への誓いを新たにしました。

また、検閲に先立ち表彰が行われ、今年6月に開催された福島県消防大会及び福島県消防協会津坂下支部幹部大会で表彰された受賞者も披露されました。受賞者は次のとおりです。

●福島県消防協会会長表彰

◎精勤章

副分団長 五十嵐 美智保

団員 栗城 進也

団員 舟木 靖

団員 星 博之

◎退職団員感謝状

(二十年以上勤続)

元団員 栗城 義徳

●福島県消防協会

会津坂下支部長表彰

◎無火災表彰

昭和村消防団

◎功労章

副団長 栗城 三市

◎功績章

副分団長 五十嵐 美智保

◎精勤章

団員 山内 翔吾

団員 菅家 豊

団員 猪岐 勇貴

◎勤続章

副分団長 五十嵐 雄二

◎功績章

副分団長 馬場 修二

◎精勤章

副分団長 本名 安成

受章おめでとうござい
ます。長年の消防任務の
ご尽力に感謝いたします。



埼玉県草加市 「秋の体験ツアー」

9月16日〜9月17日に、コロナ禍以降2年ぶりに埼玉県草加市から「秋の体験ツアー」で12組30名の市民の方が来村しました。参加された皆さんは2日間にわたり、稲刈り体験、しいたけ収穫体験、矢ノ原湿原散策、喰丸小見学を行い、村民との交流や、昭和村の自然を楽しんでいました。

「ごみ拾い健康ウォーク」 舟鼻峠で清掃活動

10月14日、国道400号舟鼻峠においてごみ拾い健康ウォークが開催されました。小さなお子さんも含め30名が参加し、約3kmの区間でごみ拾いを実施しました。

これは、本村が加盟する「日本で最も美しい村連合」のビューティフルデーの活動として実施されたものです。

昭和村の新たな公共交通始動

からむんバス

11月1日よりプレ運行開始！

運行範囲

村内全域

- ・既存停留所
- ・ごみ収集所
- ・その他公共施設等
で乗降いただけます。

運行時間

8:00～17:00

- ・出発希望時間は、8:00～16:50の間で選択可能
 - ・到着希望時間は、8:10～17:00の間で選択可能
- ※ご予約時に、出発または到着の希望を伺います。
年末年始（12月29日～1月3日）は運休します。



ご予約は、050-1808-6900 へ

受付時間 8:30～17:00（年中無休）

※8:00～10:00の乗車をご希望の場合は、前日までにご予約をお願いいたします。

ご利用には、あらかじめ事前登録が必要です。「お名前・生年月日・住所・電話番号」を運行システムに登録しますので、初回は実際の利用までお時間をお待ちください。

01 事前登録

スタート時点では電話でのご予約のみで受付となりますが、準備が出来次第、スマートフォンやタブレットなどからもご予約が可能となります。

11月1日より、昭和村の新たな公共交通として、「からむんバス」がスタートします。これまでの公共交通では実現することが難しかった好きな時間に「ちょっと買い物に行きたいな」、「ちょっと友達のところにお茶飲みに遊びに行きたいな」といったご要望にお応えすることが可能な移動手段となります。

また、有料化の際には、ご利用される方の状況に応じて、割引を実施予定です。

令和6年度からは有料（基本料金500円）となりますが、令和5年度中は無料で何回でもご利用いただけますので、ぜひ、村内のお出かけにご利用ください。

02 令和5年度は無料運行



「村民文化祭」会場に臨時登録窓口を開設！

その日からご利用可能です！

村民文化祭の会場内に臨時の登録窓口を開設しますので、その場で登録いただくことで、即日ご利用が可能となります。

間を頂戴する場合があります。

AI オンデマンドバスって？

オンデマンドバスは、定められた運行範囲・運行時間に、
利用者のニーズにあわせて運行する乗り合いバスのことを
いいます。

このオンデマンドバスの仕組みにさらにAI（人工知能）
の力を加えることで、乗り合わせる際の、配車やルート
の最適化を行い、無駄なく運行を行うバスのことをいいます。



インターネットを
経由して車両位置の把握、
乗降状況の確認、配車や
ルートの最適化を行って
います。

乗降場所がなぜ ごみ収集所なの？

ごみ収集所は、日常生活の中で住民の方が
無理なく歩ける範囲として設定をしています。
将来的には、ドアトゥドアの運行も検討を
しています。

■AI オンデマンドバスに関する お問い合わせ

昭和村総務課総務係
☎ 0241-57-2111

キリトリ

AI オンデマンドバス「からむんバス」事前登録用紙



以下に必要事項を記入の上、役場等（公民館・すみれ荘・喰丸小）にご提出ください。 ウェブでも登録
いただけます。

お名前	
生年月日	大正・昭和 平成・令和 年 月 日
ご住所	昭和村大字
電話番号	

宮下病院からのお知らせ

薬の保管方法について

薬は、温度・湿度・光の影響を受けやすいものです。以下の点に注意しましょう。

①温度：薬は基本的に常温（15～25℃）で保管しましょう。暖房器具の近くは避けてください。温度変化が激しい場所（窓際や玄関など）も避けましょう。

②湿度：薬は乾燥した場所で保管し、湿気が多い場所（浴室や台所など）は避けてください。カビや変色などの原因になります。

③光：直射日光を避けて保管しましょう。光は薬の成分を分解したり、変色させたりする可能性があります。

以上のことを守って、薬を安全に保管しましょう。

宮下病院 薬剤師 渡部 智浩

お問い合わせ：県立宮下病院 TEL 0241-52-2321

JICA 海外協力隊 2023 年秋募集について

JICA 海外協力隊（青年海外協力隊、海外協力隊、日系社会青年海外協力隊、日系社会海外協力隊、シニア海外協力隊、日系社会シニア海外協力隊）の 2023 年秋募集の応募受付を、2023 年 11 月 1 日（水）から 12 月 11 日（月）までの期間で行います。

JICA 海外協力隊はこれまで 5 万人を超す国際協力の志を持った方々を海外に派遣しており、世界各地でその国の人々と同じ目線で現地の課題解決に貢献するという、草の根レベルの国際協力として内外から高く評価されています。開発途上国での活動によって、グローバルな活躍だけでなく、現地の人を巻き込んだ現場に寄り添った課題解決力を身につけた JICA 海外協力隊の隊員は、帰国後もその経験を活かして国内の地域社会において多方面で活躍しており、これからの日本に活力を与え得る貴重な人材となっています。

詳しくは、JICA のホームページをご確認ください。



地域の特性を活かした年次有給休暇取得促進について

企業・労働者・地域の皆様へ

年次有給休暇の取得促進は、労働者の心身の健康保持・増進、企業の生産性向上や企業イメージの向上につながります。加えて、年次有給休暇を活用すれば、県内の四季折々のイベントの参加や沢山の観光地への訪問がしやすくなり、一層、福島県の魅力に触れることができます。

詳しくは、福島労働局雇用環境・均等室（TEL 024-536-2777）にお問い合わせください。

公民館日誌

○千歳学級「美術教室」 10月6日

千歳学級の美術教室として、アトリエ山桜（喜多方市）でフィルムステンドグラスアート体験教室を開催しました。アトリエの五十嵐節子さんに教えていただきながら、フォトフレームを作りました。

デザインに合わせて専用のフィルムを切って丁寧に貼り、型取る線の上にリード（鉛線）をきっちり貼り付け完成させました。

また、開催中のアートイベント「喜多方蔵のまちアートぶらり〜」のギャラリーを訪れ、奏筆展や会津型染めなどの作品を鑑賞し、芸術の秋を満喫しました。



○生涯学習講座「おとなの木工教室」 10月14日

公民館で生涯学習講座「おとなの木工教室」を開催しました。

講師に木工房 MEGURO の目黒照枝さんをお迎えして、木材を使ったアクセサリー作りを教えてくださいました。

朴の木、桐、桑、栗、杉の小さな木片を、色や木目を合わせながら組み立て、寄せ木のブローチやヘアゴムを作りました。また、会津桐の板材を各々のデザインに沿って糸鋸で切り出し紙やすりで滑らかに磨きペンダントも作りました。



ふるさと納税 — ご寄附いただいた皆様ありがとうございます —

令和5年9月1日 ～ 令和5年9月30日まで

【寄附件数】 22件 【寄附金額】 31万円



ご寄附いただいた皆様

東京都	高橋 友美	様	2万円
兵庫県	原田 芳彰	様	1万円
埼玉県	杉山 信子	様	1万円
大阪府	木村 重俊	様	1万円
栃木県	大田 一成	様	1万円

※寄付申込書において氏名公表可とされた方のみ掲載しております。

ご寄附は地域の活性化事業や保健・医療・福祉の充実等村の抱える課題解決に活用させていただきます。

ご寄附いただきありがとうございました。

条例に基づき、上半期の財政状況のあらましをお知らせします
令和5年度上半期（4月～9月） 昭和村の財政状況

単位：万円

歳入

歳入科目	予算現額	収入済額	収入未済額
村税	9,761	7,166	2,595
地方譲与税	3,328	865	2,463
利子割交付金	3	1	2
配当割交付金	23	6	17
株式等譲渡所得割交付金	12	0	12
地方消費税交付金	2,892	1,677	1,215
自動車取得税交付金	0	0	0
環境性能割交付金	203	81	122
法人事業税交付金	144	106	38
地方特例交付金	2	2	0
地方交付税	138,814	100,317	38,497
分担金及び負担金	6	5	1
使用料及び手数料	2,147	681	1,466
国庫支出金	26,793	1,021	25,772
県支出金	14,350	404	13,946
財産収入	204	100	104
寄附金	300	495	0
繰入金	36,695	0	36,695
繰越金	6,164	0	6,164
諸収入	1,728	277	1,451
村債	14,530	0	14,530
合 計	258,099	113,204 (43.9%)	145,090 (56.2%)

歳出

歳出科目	予算現額	支出済額	予算残額
議会費	3,701	1,913	1,788
総務費	80,283	16,690	63,593
民生費	34,094	13,727	20,367
衛生費	12,193	7,192	5,001
農林水産業費	21,294	5,257	16,037
商工費	13,373	4,764	8,609
土木費	34,169	10,947	23,222
消防費	9,782	5,792	3,990
教育費	21,068	6,176	14,892
災害復旧費	755	0	755
公債費	27,187	13,164	14,023
諸支出金	0	0	0
予備費	200	0	200
合 計	258,099	85,622 (33.2%)	172,477 (66.8%)

《一般会計補正予算の状況》

● 当初予算額	239,500	● 4号補正額(7月)	3,059
● 1号補正額(4月)	673	● 5号補正額(8月)	162
● 2号補正額(6月)	8,262	● 6号補正額(9月)	8,267
● 3号補正額(6月)	▲1,824		

特別会計予算・公営企業会計予算

会計名	当初予算	補正予算額	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険特別会計(事業勘定)	21,234	114	21,348	7,151	7,758
国民健康保険特別会計(施設勘定)	13,150	108	13,258	2,418	3,729
簡易水道事業会計	13,041	0	13,041	4,817	1,970
下水道事業会計	22,557	0	22,557	8,140	4,092
後期高齢者医療特別会計	2,637	7	2,644	636	509
介護保険特別会計	36,587	582	37,169	14,735	13,742

※ 収入済額より支出済額が大きい会計は、歳計現金の会計間運用により処理。

《繰越事業の執行状況》

一般会計

歳出科目	予算現額	支出済額	予算残額
総務費	7,976	6,976	1,000
民生費	0	0	0
農林水産費	0	0	0
商工費	0	0	0
土木費	2,733	2,494	239
消防費	0	0	0
教育費	998	946	52
災害復旧費	0	0	0
合 計	11,707	10,416	1,291

《財産の状況》 (R5.5.31 時点)

(1) 土地及び建物(行政財産)

区分	土地 (㎡)	建物 (㎡)	
		木造	非木造
本庁舎	5,622		1,103
その他の行政財産		375	1,347
公共用財産	35,974	17	8,459
学 校	9,891	1,325	2,580
公 営 住 宅	407,243	3525	16,389
その他の施設			
原野	545		
合 計	459,275	5,242	29,878
その他の施設	15,033	816	1,548
宅 地	6,708	273	33
山 林	200,491		
原 野	27,956		
そ の 他	17,536		
合 計	267,724	1,089	1,581

(2) 出資による権利

区分	金額	備考
出資による権利	10,504	(株)奥会津昭和村振興公社 外 21 件

(3) 基 金

区分	金額
財政調整基金	36,807
土木機械整備基金	3,864
減債基金	18,998
地域活性化基金	80,959
地域福祉基金	935
商工業振興基金	200
観光開発基金	26,355
ふるさと水と土保全基金	1,048
上下水道等維持管理基金	22,557
公共施設等維持管理基金	49,055
過疎地域持続的発展特別事業基金	5,961
森林環境基金	631
森林環境譲与税基金	1,032
からむし振興基金	3,000
企業等の貸付基金	1,013
国保特別会計基金	3,861
国保直診基金	3,784
介護給付費準備基金	4,623
合 計	264,683

《村債残高の状況》 (R5.5.31 時点)

(1) 普通会計分

区分	金額	区分	金額
一般単独事業債	17,124	過疎対策事業債	103,135
公営住宅建設事業債	0	災害復旧事業債	539
教育・福祉施設等整備事業債	6,385	そ の 他	163
臨時財政対策債	58,068	合 計	185,414

(2) 公営企業会計分

区分	金額
簡易水道事業会計	24,061
下水道事業会計	48,988
合 計	73,049

条例に基づき、令和5年度の人事行政の運営等の状況を公表します

1 任免及び職員数に関する状況

(1) 職員の競争試験及び採用状況（令和5年4月1日採用）

区分	受験者数	合格者数	採用者数
一般行政職	11人	2人	2人
任期付職員	0人	0人	0人

(2) 職員の退職状況（令和4年度末退職）

事由	退職者数	うち再任用
定年退職	2人	2人
任期満了(任期付)	0人	0人
その他	2人	0人
計	4人	2人

(3) 4月1日現在の職員数

	男	女	計
令和4年4月1日時点	35人	15人	50人
令和5年4月1日時点	37人	13人	50人

2 職員の人事評価の状況

評価の種類	能力評価：職員がその職務を遂行するに当たり、発揮した能力を把握した上で行われる評価 業績評価：職員がその職務を遂行するに当たり、挙げた業績を把握した上で行われる評価
対象職員	すべての一般職の職員
評価者等	一次評価者は直近上位の管理職、二次評価者は一次評価者の直近上位の管理職とし、最終評価者を村長としています。
評価期間	能力評価：4月1日～3月31日（10月、3月に面談） 業績評価：4月1日～3月31日（4月、10月、3月に面談）
評価結果の活用	評価結果については、任用、給与、分限の基礎とするほか、人材育成（職員の能力開発等）の面で積極的に活用することとしています。

3 給与の状況

(1) 人件費の状況（普通会計決算）（職員手当には退職手当・児童手当は含まず）

区分	住民基本台帳人口(R5.1.1)	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(B/A)	前年度人件費率
令和4年度	1,142人	2,264,821千円	124,640千円	356,533千円	15.7%	16.5%

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数(A)	給与費				一人当たり給与費(B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
令和4年度	40人	129,104千円	20,780千円	51,659千円	201,543千円	5,038千円

4 勤務時間その他勤務条件の状況

(1) 勤務時間の状況（一般職の標準的なもの）

1週間の勤務時間	開始時刻	休憩時間	終了時刻	勤務時間の割振変更制度
38時間45分	午前8時30分	正午～午後1時	午後5時15分	あり

(2) 年次有給休暇の取得状況

1人当たり平均取得日数
7.5日

(3) 介護休暇の取得状況

	介護休暇
男性職員	0人
女性職員	0人
計	0人

5 休業に関する状況

	令和4年度中に新たに取得した職員			令和4年度以前からの継続取得者数
	育児休業	部分休業	育児短時間勤務	
男性職員	1人	0人	0人	0人
女性職員	3人	1人	0人	1人
計	4人	1人	0人	1人

6 分限及び懲戒処分の状況

分限処分				懲戒処分			
降任	免職	休職	降給	戒告	減給	停職	免職
0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人

7 服務の状況（営利企業等従事許可の状況）

事由	件数
営利を目的とする私企業を営むことを目的とする会社、その他の団体の役員、顧問、評議員及び当該会社、団体の重要方針決定に参画する上級職員の地位を兼ねる場合	0件
自ら営利を目的とする私企業を営む場合	0件
報酬を得て事業もしくは事務に従事する場合	0件

8 退職管理の状況

退職者数	再就職をした者
定年退職	2人
勸奨退職	0人
その他	0人
計	2人

9 研修の状況

区分	研修科目	対象者	研修先	受講者
基本研修	新規採用職員研修	その年度の新規採用職員	ふくしま自治研修センター	0人
	基礎力アップ研修	採用後4年目の職員		3人
	応用力アップ研修	採用後8年目の職員		0人
	実行力アップ研修	採用後12年目の職員		4人
公会計セミナー	地方公会計の概要・財務書類の見方・財務書類の作成方法	一般行政職員	昭和村	40人

10 福祉及び利益の保護の状況

(1) 健康診断の実施状況

区分	受診者
定期健康診断	34人
人間ドック	8人
計	42人

(2) 公務災害及び通勤災害の状況

区分	年度中認定件数
公務災害	0件
通勤災害	0件
計	0件

昭和村教員宿舎新築工事を計画しています

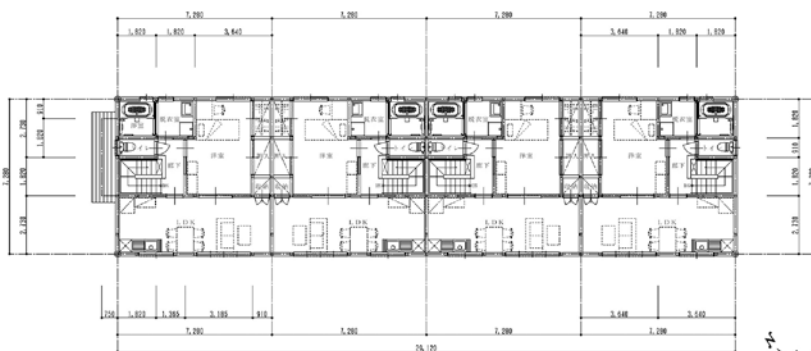
現在の小中津川石仏地区にある校長住宅2棟とその他1棟の教員宿舎を解体し、令和6年度より新たに教員宿舎の新築工事を計画しています。



(完成イメージ図)

■計画概要

- ・建物用途：長屋（4戸1棟）
- ・構造規模：木造2階建て
- ・床面積：418.76延㎡
- ・ゾーニング計画
 - 1階 車庫、玄関、物置
 - 2階 居住スペース（1LDK）



4戸1棟の木造2階建長屋を予定

■設備

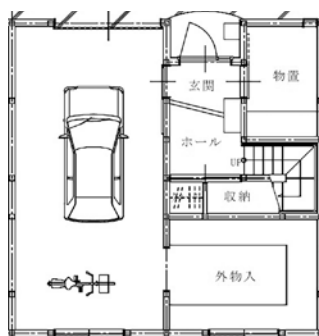
- ・エアコン
- ・流し台、コンロ台
- ・ガス給湯器（追い炊き機能付き）
- ・暖房洗浄便座
- ・洗面台
- ・ユニットバス（1坪タイプ）

■外部仕上

- 屋根：カラーガルバリウム鋼板（片流れ 3寸勾配）
- 外壁：金属系サイディング張り（一部 窯業系サイディング張り）

■内部仕上

- 床：フロー合板
- 壁：ビニールクロス貼り
- 天井：化粧石膏ボード



◀ 1階 平面図イメージ



◀ 2階 平面図イメージ

●お問合せ先 昭和村教育委員会 電話：0241-57-2164

〔連載〕昭和村の歴史と文化

（第11回）

昭和村文化財保護審議会委員長

菅家 博昭（大岐）

奥会津の染色産業と カラムシ畑生物相

会津田島の奥会津博物館が新しい調査報告書を刊行した。それは『会津永田の染屋・芳賀家大福帳』（南会津町教育委員会）で、江戸時代の昭和村を含む南山御蔵入領内での藍染め産業が解明された。まずこれまで知られていなかった藍染めのために必要な原料のタデアイ原料は域内で生産が行われており、形態が多様であったことが特筆される。また会津盆地産（里藍）と思われる藍葉の輸送経路も明らかになった。

明治時代はじめに南会津地域を通過した英国人女性のイザベラ・バードはその記録で、「高度な農業」と題して、インディゴ（藍）の栽培についても記録している。しかし会

津坂下周辺でのタデアイ栽培については記録もあり近年まで行われていたが南会津郡内での記憶や記録はほとんど調査がなされていなかった。奥会津博物館では現在は徳島県内のタデアイ品種（ちじみ藍、千本藍）を園内で栽培されている。

また今回の調査で木灰の生産を担当している山間集落も特定された。受注により染めた色は8種類あったことも確認された。奥会津各集落から布の染め依頼もあり、その集落名も明らかとなり野尻組（現在の昭和村）の6村からの取引があることもわかった。

この調査を担当された渡部康人さんに11月21日の昭和学講座で研究成果を講演していただくこととなった。報告書は大冊

で1部2千円で頒布される予定。

←タデアイの開花



←奥会津博物館の藍畑



加えて、本年の昭和学講座のフィールドワークに参加された福島大学の水澤教子先生にも11月21日に「昭和村におけるかむし栽培と地域の生物の関係について」として講演いただくことになった。講座事務局に寄せられた先生の講演予稿では、昆虫の研究者で尾瀬の花々に訪れる昆虫の調査や、ネムノキの性表現に関する研究活動を紹介しながら、植物の繁殖生態学の研究がどういったものであるか。ネムノキは旧・喰丸小学校にも大きな株があるので、昭和村の皆さんにもなじみのある植物かと思えます。後半のカラムシ畑の昆虫相については、カラムシ畑の生物相は世界的にもほとんど調べられていないという。ひとつだけ、ジャワ島のラミー（カラムシ）畑の事例が見つかったので、綿畑の調査事例と比較しながら紹介しま

す。併せて、昭和村におけるからむし栽培が地域の生物相にどう関係しうのかを語られます。本年最後の昭和学講座は2つの講演となります。11月21日の午後の昭和村公民館での開催です。是非皆さんおいで下さい。

10月8日に昭和村公民館で開催された織姫体験生30年のシンポジウムで、印象に残ったことは「残るものは残り、残すものではない。しかし徹底的な記録保存が必要」という言葉でした。警備体制等、主催された村当局含め関係機関に御礼し、無事終了したこと本年の重要行事であったことが記憶に残ります。

無料調停相談会のお知らせ

1. 日時 令和5年11月22日(水)
午前9時30分～午後6時(午後5時受付終了)
2. 会場 会津若松市文化センター (TEL 0242-26-6661)
3. 費用 無料
4. 内容 ①金銭貸借、土地・建物の明け渡し等、相隣関係、損害賠償など
②離婚、子の監護養育、離縁、扶養、相続遺産分割問題など
5. 申込 当日会場で受付(午後5時30分まで) 予約不要

※ご相談内容は外部にもれることはありません。安心してご相談ください。

問い合わせ先：福島地方裁判所会津若松支部庶務課 (TEL 0242-26-5725)

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

福島地方法務局と福島県人権擁護委員連合会は、11月15日から同月21日までの7日間、全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間として、パートナー・夫からのモラハラや暴力・ストーカーなど女性をめぐる様々な人権問題について、電話相談を実施します。相談は、人権擁護委員及び法務局職員が応じ、秘密は守られます。期間中は、平日の夜間、土・日も相談に応じますので、お気軽にご相談ください。

期間 令和5年11月15日(水)から同月21日(火)までの7日間

時間 午前8時30分から午後7時まで

ただし、11月18日(土)・19日(日)は午前10時から午後5時まで

電話番号 0570-070-810(全国共通ナビダイヤル)

問い合わせ先：福島地方法務局人権擁護課 (TEL 024-534-1994)

自筆証書遺言書保管制度及び相続登記の申請義務化に関する説明会

福島の法務局と相馬、郡山、白河、会津若松、いわきの各支局をウェブ中継しますので、近くの法務局で参加できます。事前予約が必要ですが、参加は無料ですので、是非ご参加ください。(各日1回で終了)

●自筆証書遺言書の保管について

- ・大切な人に財産を残したい
- ・相続でトラブルが起きないようにしたい
- ・制度の内容と、その利用方法は？

●相続登記の申請義務化について

- ・いつから義務化になるの？
- ・いつまでに登記すればいいの？
- ・登記をしないと、どうなるの？

日時 令和5年11月13日(月) 10:00～11:00

令和5年12月12日(火) 10:00～11:00

令和6年1月10日(火) 10:00～11:00

令和6年2月6日(火) 10:00～11:00

会場 福島地方法務局・相馬支局・郡山支局・白河支局・会津若松支局・いわき支局
の各会議室

申し込み・問い合わせ先：福島地方法務局供託課 (TEL 024-534-1971)

地域おこし協力隊

松尾 悠亮

小中津川名家文書の紹介④
下中津川尋常科卒業式と役場の写真

今月は、栗城義宏様から寄贈していただいた資料の中から昭和期の写真資料を紹介いたします。

1、尋常科卒業記念

(昭和13年3月)

写真資料の中には、小学校の卒業写真が数点入っていました。それぞれ写っている人物からある程度年代は推測できますが、今回は年代が間違いなく分かる写真を紹介します。

「昭和十二年三月尋常科卒業記念」です(昭和13年は1938年)。坂下町の磯目写真館撮影。後ろに見える建物は現在の保育所の場所にあったという下中津川小学校と思われるものです。

当時の小学校は、現在と同じく6歳から就学し、義務教育として6年間尋常



【画像1】昭和十三年三月尋常科卒業記念

小学校(尋常科)に通うことになっていたそうです。

尋常小学校を卒業した後中には2年間の高等小学校(高等科)に通う人もいたそうです。当時の学制から考えて、この写真に写っている児童は、おそらく大正14年4月〜大正15年3月に生まれた人だと推定できます。

2、昭和村役場関係者の写真(昭和20年代)

次に紹介する写真は、昭和村役場前で撮った役場関係者(村長・議員・役場職員)の集合写真です。写っている方の顔ぶれから昭和20年代の写真ではないかと推測されます。

後ろの建物(昭和村役場)は、当時、川向(現在の中学校の場所)にあったそうです。木造の建物で



【画像2】昭和村役場集合写真(昭和20年代か)

す。そして、さらに奥に見える建物は、当時駐在所が入っていたと聞きます。

【敬称略】

前列左から…本名信甫(下中津川)・(不明)・栗城栄山(小中津川)・小林蔵田(野尻)・本名源吉(佐倉)・佐々木永二(松山)・(不明)・星甚八(大芦)・五十嵐泰助
後列左から…(不明)・(不明)・齋藤賢次・須藤徳一・

〈不明〉馬場孝一(野尻)・五十嵐長次・星徳一・(不明)・本名春喜・東原卓爾(小中津川)
※昭和村の方からお聞きして分かった範囲で御名前をまとめました。不明となっている方の御名前、もし御名前に誤字があればご教示いただけますと幸いです(からむし工藝博物館 ☎ 581677)。

Wi-Fi カメラのむら

#12 Wi-Fi カメラ

村では、令和4年度から生活圏の屋外でのインターネット通信を無料で利用できる「公共インフラWi-Fi」の整備を段階的に進めています。その普及にあたって、Wi-Fiやデジタル技術について、隔月での連載を行っています。

【お問い合わせ】総務課 企画創生係 0241-42-7717

村では、今年度整備を進める公共インフラWi-Fiネットワークの整備と合わせて、河川等の遠隔監視などを主とした災害対策用の屋外カメラを村内10箇所に設置予定です。

以前に、高齢者の見守り事業のお話をしましたが、マルチセンサーで普段の生活の様子を記録しています。Wi-Fiネットワークが整備されれば、通信容量を気にすることがなくなるので、良いか悪いかは別として、Wi-Fiカメラなどが使えるようになります。

センサーで見える化できる部分とそうでない部分、緊急で状況を確認したい時などWi-Fiなどを経由して使えるネットワークカメラは、有効だと考えることもできます。他の自治体での、見守り実証事業の中では、カメラを搭載し、通話機能を持つ動物や人形型の小型簡易ロボットを導入して、対象者が毎日ロボットに話しかけるといったアクションを行うことで、認知症などの予防に活用するとともに、見守りのデータを取得している事例もあります。カメラを搭載しているので、特定のユーザーとビデオ通話も可能なものもあるそうです。

遠隔操作可能なWi-Fiカメラを買ってみました！

個人的に、Wi-Fiネットワークが整備された暁には、畑の監視を試してみたいなと思い、操作可能なWi-Fiカメラを買ってみました。



(写真) 購入したWi-Fiカメラ

価格は、5,000円ほどで、スマートフォンにアプリをダウンロードして、設定をすることで使うことができます。オプション機能を利用しなければ、月額費用はかかりません。

電源があれば、屋外でも使用することができるものです。遠隔操作が可能なので、スマートフォンからの操作で、水平方向は360度、垂直方向は180度まで回転することができます。また、AIによる検知も搭載しており、人などの検知もできるので、空き家における防犯対策利用も考えられます。加えて、プライバシーモードと呼ばれるものを搭載しており、不必要な時には、カメラが内側を向いて不要な撮影を行わないことも可能です。さらには、アプリからカメラを経由して音声を取り取りすることもできるので、玄関に設置して、不在時にインターホン代わりに使うなんてこともできるかもしれません。

なんかこんなことばかり書いてみると、遠隔好きだなんて言われてしまいますね。

警察署からのお知らせ

狩猟期間中の事故・事件防止

福島県では11月15日～翌年2月15日まで(イノシシ及びシカに限り11月15日～翌年3月15日まで)の間を狩猟期間として定めており、鳥獣保護管理法で禁止されている区域を除いた地域で、狩猟免許を取得している方に限り狩猟鳥獣の捕獲等を行うことができます。猟銃を使用しての狩猟は一步間違えると重大事故に繋がることから、銃刀法に定められたルールを守って取り扱ひましょう。

＜主な違法行為＞

- 公道上で猟銃に実包(弾)を装填したまま携帯する行為
- 公道上にいる獲物を撃ったり公道を越えて獲物を撃つ行為
- 駐車中の車両内に猟銃を放置しその場を離れる行為
- 猟銃を運搬・携帯する際にケースへの収納やおおいを被せず持ち歩く行為

携帯電話会社からの国際電話？

最近、「+1」や「+44」や「+81」から始まる不審な電話番号からの着信の相談が相次いでいます。「+」から始まる電話番号は国際電話で、詐欺を目的に電話をかけてきている可能性があります。怪しい電話がかかってきたら、警察署にご相談ください。

昭和村内街頭犯罪等発生状況

(令和5年9月末時点)

区分	管内	昭和村
街頭犯罪	強盗	
	空き巣	4
	忍び込み	
	事務所荒らし	
	出店荒らし	2
	自動車盗	
	オートバイ盗	
	自転車盗	2
	自販機ねらい	
	車上ねらい	
	ひったくり	
	部品ねらい	
	強制わいせつ	
街頭犯罪合計	8	0
その他刑法犯等	38	0
全刑法犯	46	0

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。
※上記発生件数は、令和5年1月1日からの累計数になっています。



消防署からのお知らせ

秋季全国火災予防運動

「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

秋も深まり、朝晩の冷え込みも一段と強くなってきた今日この頃、火を使う機会も多くなりますね。さて、11月9日～11月15日までの間は、秋の全国火災予防運動が実施されます。秋から冬は空気が乾燥し、火災の発生しやすい季節です。一人一人が防火意識を高く持ちましょう。

●暖房器具の取り扱いに注意

寒くなりストーブ等で暖房を行うことが多くなると思います。周囲に燃えやすい物を置かないようにし外出時は必ず火を消しましょう。暖房器具は十分注意して使用してください。



○放火等による火災を防ぐ5つのポイント○

放火されない、させない、されても拡大しにくい環境を作るために、「放火防止5つのポイント」を実践して、個人・地域の両方から対策しましょう。

- ①車庫、物置などは必ず鍵を掛けましょう。
- ②ごみは決められた収集日の朝に出しましょう。
- ③家の周囲は常に整理整頓し、燃えやすいものを置かないようにしましょう。
- ④外灯などで家の周囲や駐車場を明るくしましょう。
- ⑤皆で声をかけあって、地域の見守りをしましょう。

火事・救急・救助は **119**

会津坂下消防署昭和出張所
☎ 57-2119 <http://www.119-aizu.jp/>

＋11・12月の休日当番医＋

- 11月3日(金・祝) 昭和村国保診療所
☎ 0241-57-2255 (昭和村)
- 5日(土) もこぬま内科消化器科医院
☎ 0242-56-5622 (会津美里町)
- 12日(日) 金山町国保診療所
☎ 0241-54-2031 (金山町)
- 19日(日) あかぎ内科消化器科医院
☎ 0242-83-0303 (会津坂下町)
- 23日(木・祝) 吉川医院
☎ 0242-56-3358 (会津美里町)
- 26日(日) 寿松堂渡辺医院
☎ 0242-83-3125 (会津坂下町)
- 12月3日(日) 県立宮下病院
☎ 0241-52-2321 (三島町)

◆◆◆戸籍の窓口◆◆◆

令和5年9月1日～9月30日受付

- お誕生おめでとうございます
今月の届け出はありません
- ご結婚おめでとうございます
今月の届け出はありません
- おくやみ申し上げます
東原吉秋さん 90歳 小中津川
小林喜右エ門さん 90歳 中向
五十嵐盛喜さん 87歳 大芦

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は届出の際にお申し出下さい。

◆◆◆昭和村の人口◆◆◆

令和5年10月1日現在※住民基本台帳人口

人口	1,129人 (±0)	出生	0人
男	548人 (-1)	死亡	4人
女	581人 (+1)	転入	7人
世帯数	624戸 (-1)	転出	3人

◆◆◆すみれ荘だより◆◆◆

- 11月29日(水) 9:30～ 乳幼児健診
11月29日(水) 13:30～ 健康講演会
演題「冬の健康管理について」
奥会津在宅医療・介護連携支援センター
医師 押部郁朗 先生

*つみきクラブ 毎週水曜日 9:00～11:30
(会場の都合によりお部屋の変更または休止になる場合がありますのでご了承ください)

健康ミニ情報

＜冬の感染症対策＞

これからの時期は気温が低くなり空気が乾燥してウイルスが増殖しやすい環境となるとともに、寒さのため体温が低くなることで免疫力の低下、肌や鼻、喉が乾燥してバリア機能が低下するなど、感染症が拡大しやすい時期になります。特に今年度は既にインフルエンザや咽頭結膜熱等の流行が早くもみられ、冬に備えて感染予防対策をしっかりと行い、拡大防止に努める必要があります。

- ①どんな感染症でも予防対策の基本は「こまめな手洗いや手指消毒」です。
- ②感染予防や感染拡大防止のため、場面に応じたマスクの着用が推奨されます。
- ③十分な睡眠とバランスの良い食事を心がけ、免疫力の低下を防ぎましょう。
- ④室内では加湿器の使用等で乾燥を防ぎ、換気を十分に行い密閉を防ぎましょう。

交通死亡事故ゼロカウンター

昭和村は交通死亡事故ゼロの記録更新中です。



◆◆◆今月の納税◆◆◆

- ◎ 国民健康保険税 5期
- ◎ 後期高齢者医療保険料 4期
- ◎ 介護保険料 5期
- ◎ 上下水道使用料 4期

〔納期限：令和5年11月30日〕



広報

しょうわ

2023

11

No.654

地域のしあわせづくり活動紹介「下中津川いってみっ会」

下中津川有志主催の「いってみっ会」は、月に一度のペースで、“つい外に出るのが億劫になりがち”な地区内のご高齢の方々との交流を楽しんでおられます。今回はポカポカ陽気に恵まれた（10月18日）“芋煮会”にお邪魔させていただきました。まずは全員参加の“スカットボール”で盛り上がった後、“芋煮”で舌鼓。シメは恒例の“糸っ引き”で、秋晴れの区長事務所駐車場は絶えることのない笑い声に包まれていました。実行委員の皆さんも参加して下さる皆さんも本当に御苦労様です。このステキな会が、来年もその次の年も続いてくださることを、心から願っています。

（生活支援コーディネーター：和泉・小林）



みんなで育てる、村LINE公式アカウント

お友達の数が、400人を超えました！たくさんのご登録ありがとうございます！

昭和村

LINE 公式アカウント

LINEで
「昭和村」を
友だち追加



ID: @showavill

LINEの「友だち追加」から、ID検索するかQRコードをスキャンしてください。

LINEで

昭和村からの お知らせ

を受け取ろう!!

首:音

寒暖差の激しい季節になりました。下に何枚重ねるかどうか、毎日、着る服にも悩むし、暖房を使うかどうか悩ましいところ。

この時期は、散髪してスッキリした人を見ると、爽やかで微笑ましい気持ちになる反面、風邪を引かないかな？と余計な心配もしてしまいます。

昔は（なんて言いたくないですが）冷えを全く感じなかったのに、今ではしっかり、「首」を冷やさない様に心がけています。

「首」というのは、首、手首、足首、腰首（お腹）、です。（お腹は少し強引が気もしますが・・・）それぞれの部位だけを暖める防寒グッズも、値段も様々、豊富に売られています。「首」ポイントを押さえた防寒であれば、それほど重装備でなくても暖かく過ごせる気がします。

季節の変わり目は節々の痛みも気になるのですが、「からむんバス」に乗って、少し遠くのお宅にお茶のみに出かけませんか？（と）

昭和村民憲章

- 一、伝えましょう
はた音の響き
- 一、守りましょう
手技の智恵
- 一、創りましょう
おいしい水
豊かな大地
- 一、育てましょう
健やかな心と体
長寿の里
- 一、助け合おう
いたわりの気持ち
- 一、広げましょう
明るい笑顔
みんなの和

皆様からの情報お待ちしております！

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せ下さい。

役場 総務課 企画創生係

☎ 0241-42-7717

kikakusousei@vill.showa.fukushima.jp

発行日：令和5年11月1日
編集：昭和村役場総務課

〒968-0103 福島県大沼郡昭和村大字下中津川字中島 652
TEL: 0241-57-2111 / FAX: 0241-57-3044
WEB: https://www.vill.showa.fukushima.jp/